

平成 25 年度

白石町9月補正予算説明資料

主要事項内容説明書

# 目 次

## 各 課 の 主 要 事 項 説 明

### 【一般会計】

#### 【保健福祉課】

子ども・子育て支援事業 【新】・・・ 1

#### 【長寿社会課】

有明佐賀空港夜間貨物便基金生きがいづくり事業 【新】・・・ 2

介護基盤緊急整備等特別対策事業 【新】・・・ 3

#### 【産業課】

経営体育成支援事業 ・・・ 4

6次産業推進事業 【新】・・・ 5

しろいしブランド確立対策事業 ・・・ 6

#### 【農村整備課】

農地・水保全管理支払交付金事業・向上活動支援事業 ・・・ 7

農業基盤整備促進事業 ・・・ 8

#### 【建設課】

公共土木施設災害復旧費 【新】・・・ 9

### 【特別会計】

#### 【下水道課】

特定環境保全公共下水道施設整備費 ・・・ 10

区分	平成25年度 9月補正		会計	一般会計						単位:千円		
款	3	項	2	目	1	細事業名	子ども・子育て支援事業				所属	保健福祉課
目 名 称	児童福祉総務費											
目の予算額	3,141					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	2,454					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	22	
	本年度当初	0			現計予算	0					2,454	新規

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 1 節	子育て支援の充実
-------------------------------	---------------	---------------------------	---------------	----------

1 補正の理由

平成24年8月に「子ども・子育て関連3法(「子ども・子育て支援法」、「認定こども園法の一部を改正する法律」、「関連法律の整備等に関する法律」)が公布され、平成27年4月に施行が想定されることに伴い、施行に向けた準備が必要になる。今年度は、子ども・子育て会議を設置し、白石町における教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制などについて定めた「子ども・子育て支援事業計画」を策定するため、保育サービス等についてニーズ調査を実施し、基礎情報を集約する。

2 事業変更内容

・子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査の実施

目的:計画策定に必要な子育て支援事業に係る需要量及び事業内容の把握

対象:就学全児童の保護者、小学生の保護者 約1,500人 ※H25.6.30現在 0歳~11歳 2,439人

・子ども・子育て会議の設置及び開催

委員:子どもの保護者、事業主を代表する者、労働者を代表する者、子ども・子育て支援に関する事業に従事する者、子ども・子育て支援に関し学識経験のある者、その他町長が適当と認める者

3 補正予算額

節	内容説明及び基礎	金額
01. 報酬	子ども・子育て会議委員報酬 6,000円/1回 × 12人 × 2回 = 144,000円	144千円
09. 旅費	子ども・子育て会議委員費用弁償 1,000円/1回 × 12人 × 2回 = 24,000円	24千円
12. 役務費	後納郵便料(受取人払い分) 155円 × 1,500通 × 80% = 186,000円	186千円
13. 委託料	子ども・子育て支援事業計画策定業務委託料 ニーズ調査調査集計・分析等委託料 2,100,000円	2,100千円

※市町村子ども・子育て支援事業計画及び都道府県子ども・子育て支援事業支援計画の作成に要する経費については、地方交付税措置が講じられる予定。

4 事業の効果

ニーズ調査を基に子ども・子育て支援事業計画を策定することにより、保育の量的な確保や質の改善、地域の子育て支援の充実を図り、児童福祉の増進を図る。

区分	平成25年度9月補正		会計	一般会計						単位:千円							
款	2	項	1	目	8	細事業名	白石町有明佐賀空港夜間貨物便基金 生きがいつくり事業費補助金			所属	長寿社会課						
目 名 称	地域づくり推進費					財 源 内 訳					予算書頁						
目の予算額	699					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	16						
予 算 額	699								699	0	新規						
	本年度当初	0	現計予算	0													
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穰のまち)		基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 2 節	高齢者・障がい者福祉の充実									
<p>1 目的</p> <p>白石町有明佐賀空港夜間貨物便基金を活用し、白石町老人クラブ連合会が行う、生きがいつくり活動の費用の一部を助成することにより、白石町の元気を創出することを目的とする。</p> <p>2 事業内容</p> <p>【対象団体】 白石町老人クラブ連合会</p> <p>【対象事業】 ・グラウンドゴルフ用品の整備に係る費用 ・記念誌作成に係る費用</p> <p>【補助内容】 ・事業費の内、対象とされる費用の80%を補助する。 ※この補助事業は、平成25年度で実施する。</p> <p>3 予算額 (千円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">負担金補助及び交付金</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">699</td> <td>福富地域老人クラブ50周年記念誌作成</td> <td style="text-align: right;">300,000円 × 0.8 = 240,000円</td> </tr> <tr> <td>グラウンドゴルフ用品及び簡易テント</td> <td style="text-align: right;">573,000円 × 0.8 = 458,400円</td> </tr> </table> <p>4 事業の効果</p> <p>基金を活用し、白石町老人クラブ連合会の生きがいつくり事業を支援することによって、白石町の元気の創出に寄与できる。</p>												負担金補助及び交付金	699	福富地域老人クラブ50周年記念誌作成	300,000円 × 0.8 = 240,000円	グラウンドゴルフ用品及び簡易テント	573,000円 × 0.8 = 458,400円
負担金補助及び交付金	699	福富地域老人クラブ50周年記念誌作成	300,000円 × 0.8 = 240,000円														
		グラウンドゴルフ用品及び簡易テント	573,000円 × 0.8 = 458,400円														

区分	平成25年度9月補正		会計	一般会計						単位:千円																	
款	3	項	1	目	3	細事業名	介護基盤緊急整備等特別対策事業			所属	長寿社会課																
目 名 称	老人福祉費																										
目の予算額	5,786					財 源 内 訳					予算書頁																
予 算 額	7,578					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	20																
	本年度当初	0			現計予算	0			7,578		0	新規															
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節	高齢者・障がい者福祉の充実																			
<p>1 目的 町内にある認知症高齢者グループホーム等の防災改修等を支援することにより、入所者の安全を確保するため。</p> <p>2 事業内容 既存施設の sprinkler 整備に係る工事費等を補助する。 ・補助対象施設 1,000㎡未満の小規模多機能型居宅介護事業所及び認知症高齢者グループホーム ・補助内容 9,000円/㎡  ※歳入:佐賀県介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助金 9,000円/㎡</p> <p>3 予算額</p> <p style="text-align: right;">単位:円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予算科目</th> <th>当 初</th> <th>補 正 額</th> <th>補 正 後</th> <th colspan="2">積 算 内 訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">19 負担金補助 及び交付金</td> <td rowspan="3">0</td> <td rowspan="3">7,578,000</td> <td rowspan="3">7,578,000</td> <td>小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td>1ヶ所×9,000×287㎡=2,583,000</td> </tr> <tr> <td>グループホーム</td> <td>1ヶ所×9,000×235㎡=2,115,000</td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>1ヶ所×9,000×320㎡=2,880,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 事業の効果 防火設備を整備することにより、利用者が安心して生活することができる。</p>												予算科目	当 初	補 正 額	補 正 後	積 算 内 訳		19 負担金補助 及び交付金	0	7,578,000	7,578,000	小規模多機能型居宅介護事業所	1ヶ所×9,000×287㎡=2,583,000	グループホーム	1ヶ所×9,000×235㎡=2,115,000	"	1ヶ所×9,000×320㎡=2,880,000
予算科目	当 初	補 正 額	補 正 後	積 算 内 訳																							
19 負担金補助 及び交付金	0	7,578,000	7,578,000	小規模多機能型居宅介護事業所	1ヶ所×9,000×287㎡=2,583,000																						
				グループホーム	1ヶ所×9,000×235㎡=2,115,000																						
				"	1ヶ所×9,000×320㎡=2,880,000																						

区分	平成25年度 9月補正			会計	一般会計				単位:千円		
款	6	項	1	目	3	細事業名	経営体育成支援事業			所属	産業課
目 名 称	農業振興費										
目の予算額	△ 11,011					財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額	△ 11,987					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	28
	本年度当初	11,987	現計予算	11,987			△ 11,987			0	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興	

1 補正の理由

本事業を活用して導入を予定していた農業用機械のうち、トラクター、コンバイン、カルチについては、大豆・麦等生産体制緊急整備事業(平成24年度補正予算)で導入が可能となったこと、また、田植機については、要望されていた経営体が辞退されたため。

2 事業変更内容

地区	事業実施主体名	事業内容	台数	能力等	状況
白石	株式会社 アグリワナガ	トラクター	1	58ps	大豆・麦等生産体制緊急整備事業対応
白石	福田南(FM会)営農組合	乗用田植機	1	6条植	辞退
		自脱型コンバイン	1	4条刈	大豆・麦等生産体制緊急整備事業対応
六角	個人担い手(認定農業者)	乗用田植機	1	8条植	辞退
北有明	新観音集落営農組合	トラクター	1	44ps	大豆・麦等生産体制緊急整備事業対応
		スタプルカルチ	1		大豆・麦等生産体制緊急整備事業対応
有明干拓	5A集落営農組合	自脱型コンバイン	1	4条刈	大豆・麦等生産体制緊急整備事業対応

3 補正予算額

	事業費	事業費内訳		実施主体数	事業内容			
		県	事業者		トラクター	田植機	コンバイン	スタプルカルチ
補正前予算額①	39,969	11,987	27,982	5	2台	2台	2台	1台
補正後予算額②	0	0	0	0	0台	0台	0台	0台
補正額②-①	△ 39,969	△ 11,987	△ 27,982	△5	△2台	△2台	△2台	△1台

4 事業の効果

区分	平成25年度 9月補正		会計	一般会計			単位:千円																						
款	6	項	1	目	3	細事業名	6次産業推進事業			所属	産業課																		
目 名 称	農業振興費																												
目の予算額	△ 11,011					財 源 内 訳					予算書頁																		
予 算 額	322					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	28																		
	本年度当初	0			現計予算	0				322	新規																		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興																					
1 目的	平成23年3月「地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律」(以下、「6次産業化・地産地消費」という。)が施行され、農村地域の活性化や食料の自給率向上などを目的に制定されました。本町産業の基軸である農業を持続し、発展させていくためには、農産物の生産に留まらず、加工や販売も併せた総合産業化を目指し、農家所得の向上や地域の活性化を図る。																												
2 事業内容	<p>・6次産業化推進に向けた舵取りの組織((仮称)「6次産業活性化委員会」)の設立  【役割】 6次産業を核とした地域活性化のための検討 【構成】 学識経験者、専門の有識者、農林水産業従事者  行政として可能な制度・施策の検討等 商工業従事者、食育改善団体 等 10名以内</p> <p>・6次産業化推進計画((仮称)「百匠元気プラン」)の策定  庁内で組織する「白石町百匠元気プロジェクト会議」で素案を作成し、「6次産業活性化委員会」に意見を求める。</p>																												
3 補正予算額	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容 説 明</th> <th>今回補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>6次産業活性化委員報償 5,400円×9名×3回</td> <td>146</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>普通旅費</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>視察時バス借り上げ料</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>322</td> </tr> </tbody> </table>											区 分	内 容 説 明	今回補正額	報償費	6次産業活性化委員報償 5,400円×9名×3回	146	旅費	普通旅費	66	需用費	消耗品費	30	使用料及び賃借料	視察時バス借り上げ料	80	合 計		322
区 分	内 容 説 明	今回補正額																											
報償費	6次産業活性化委員報償 5,400円×9名×3回	146																											
旅費	普通旅費	66																											
需用費	消耗品費	30																											
使用料及び賃借料	視察時バス借り上げ料	80																											
合 計		322																											
4 事業の効果	地域の資源を活用した農林漁業者等による新事業等の創出や地域の農林水産物の利用促進に関すること等を総合的に推進することで、農林漁業等の振興を図るとともに、地域の活性化を図ることができる。																												

区分	平成25年度 9月補正			会計	一般会計						単位:千円		
款	7	項	1	目	1	細事業名	しろいしブランド確立対策事業				所属	産業課	
目 名 称	商工振興費												
目の予算額	2,368					財 源 内 訳						予算書頁	
予 算 額	1,927					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	31		
	本年度当初	5,600			現計予算	5,600						1,927	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 5 章	参加と交流で築く開かれたまち【町民参加】				基本計画 第 1 節	参加と交流の促進			
<p>1 補正の理由</p> <p>本町の産業振興及び経営の安定を図り、近年の激化する産地間競争及び販路拡大を推進するため、特産品のPR活動を行い、「しろいしブランド」の名と産物の良さを広め、本町産物の有利販売に向けた施策を講じている。</p> <p>これに加えて、最近のゆるキャラブームに乗って、本町特産物PRキャラクター「しろいしみのりちゃん」も県内外に周知されるようになってきた。多種多様なグッズを作成しながら、販売促進活動を広げていく中で、「イメージソング」と誰でもが親しみをもてる「体操」を製作して、さらなるみのりちゃんの浸透を図るため。</p> <p>2 事業変更内容</p> <p>○しろいしブランドイメージアップ事業・……町内主要道路に屋外広告塔を設置・しろいしみのりちゃんイメージソング・体操制作 イメージアップ事業の一環として、イメージソング・体操制作</p> <p>3 補正予算額</p> <p>事業については、別添資料のとおり 制作実績のある業者との委託契約</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロデュース・作曲・編曲・詞補・歌手・演奏</li> <li>・録音スタジオ・スタッフ・編集スタジオ・スタッフ・マスター音源制作</li> <li>・CDプレス500枚(ジャケットデザイン含) 一式 1,926,750円</li> </ul> <p>4 事業の効果</p> <p>しろいしブランド確立及びしろいしみのりちゃんの普及に繋がり、町全体のイメージ戦略に活用できる。</p>													



区分	平成25年 9月補正			会計	一般会計					単位:千円	
款	6	項	1	目	7	細事業名	農地・水保全管理支払交付金事業・向上活動支援事業			所属	農村整備課
目 名 称	農地費										
目の予算額	78,202					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	29,264					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	29
	前年度当初	12,122	現計予算	15,125					29,264	継 続	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

1 補正の理由

農地・水保全管理支払交付金の内示に基づく補正

2 事業変更内容

H24年度新規採択地区(6地区)については、以内申請(基本額の75%)分を、H25年度より全額で交付するため、また、H25年度新規採択地区(26地区)に伴う補正をお願いするもの。

向上活動支援事業補助金

負担割合: 国50%県25%町25%

支援単価

田 4,400円/10a  
畑 2,000円/10a

活動組織数 22組織  
今回追加地区 26組織  
計 48組織

水路の整備、更新 ・ 農道のコンクリート、アスファルト舗装  
ゲート、ポンプの整備、更新、土側溝のコンクリート側溝への更新  
ため池のゲート、バルブの更新等

3 補正予算額

農地・水保全管理支払交付金事業向上活動支援事業補助金

当初予算額	補正予算額	町負担額
15,125千円	29,264千円	44,389千円

4 事業の効果

農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水等の保全管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られる。

受益農地面積 4,101ha

組織名(H25新規)	面積(田)	面積(畑)	H25事業費	町費負担額		
秀移環境守り隊	33.33	2.13	1,509	377		
大戸区農地・水・環境保全協議会	34.36	1.67	1,545	386		
江越環境保全活動組織	57.50	2.21	2,574	644		
鳥巢農水組合	34.44	0.26	1,521	380		
下みの具環境保全会	42.73	0.48	1,890	472		
神辺水と緑を守る会	48.97	1.9	2,193	548		
内堤環境保全組合	27.74	0.96	1,240	310		
川津資源保全隊	29.32	1.56	1,321	330		
三町青空環境保全隊	44.29	0.87	1,966	492		
小島ふるさとを守る会	43.58	0.21	1,922	480		
嘉瀬川環境保全会	28.48	0.35	1,260	315		
船野環境保全組合	30.04	1.32	1,348	337		
新観音大地の会	107.18	2.67	4,769	1,192		
新拓農水組合	175.89	3.37	7,807	1,952		
久治区環境保全組合	59.16	3.09	2,665	666		
島津環境保全会	26.98	0.55	1,198	300		
環境ネットワークめぐり	92.22	3.79	4,133	1,033		
古賀ん村づくり隊	41.79	0.13	1,841	460		
深浦水消会	40.26	0.74	1,786	447		
2農区環境保全組合	101.08	3.71	4,522	1,130		
3B地域資源保全隊	52.05	1.94	2,329	582		
4A資源保全組合	59.23	3.64	2,679	670		
白石西部地区環境保全協議会	93.38	2.48	4,158	1,040		
遠江中環境保全会	25.51	0.37	1,130	282		
橋田環境保全会	24.47	0.54	1,087	272		
福富農地・水・環境保全組織	1,143.35	32.93	50,966	12,742		
組織名(H24新規)	面積(田)	面積(畑)	H24事業費	H25事業費	事業費差額	町費負担額
多田地域農地・水・環境保全組合	33.88	2.67	1,158	1,544	386	97
馬田地区・資源環境を保全する会	37.86	0	1,250	1,666	416	104
馬洗地区快適環境推進会	62.04	2.22	2,081	2,774	694	173
太原中環境保全隊	41.92	1.24	1,402	1,869	467	117
1B環境保全組合	51.92	1.18	1,731	2,308	577	144
横手環境保全対策協議会	168.11	8.34	4,406	7,564	3,158	790

区分	平成25年 9月補正			会計	一般会計						単位:千円	
款	6	項	1	目	7	細事業名	農業基盤整備促進事業				所属	農村整備課
目 名 称	農地費											
目の予算額	78,202						財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額	42,000					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	29	
	前年度当初	0	現計予算	0		22,000			2,100	17,900	継 続	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

1 補正の理由

農業基盤整備促進事業の予算割当内示があったため

農作業道を適切に維持管理し、その機能を十分に発揮させることにより、農業の振興と農村環境の保全を図る。

2 事業内容

農作業道整備。  
未舗装農道の舗装工事。

施工予定路線

八平干拓地内幹線水路沿線 農作業道

- ・土質調査 2路線\*4箇所(予定)
- ・舗装工

3 予算額

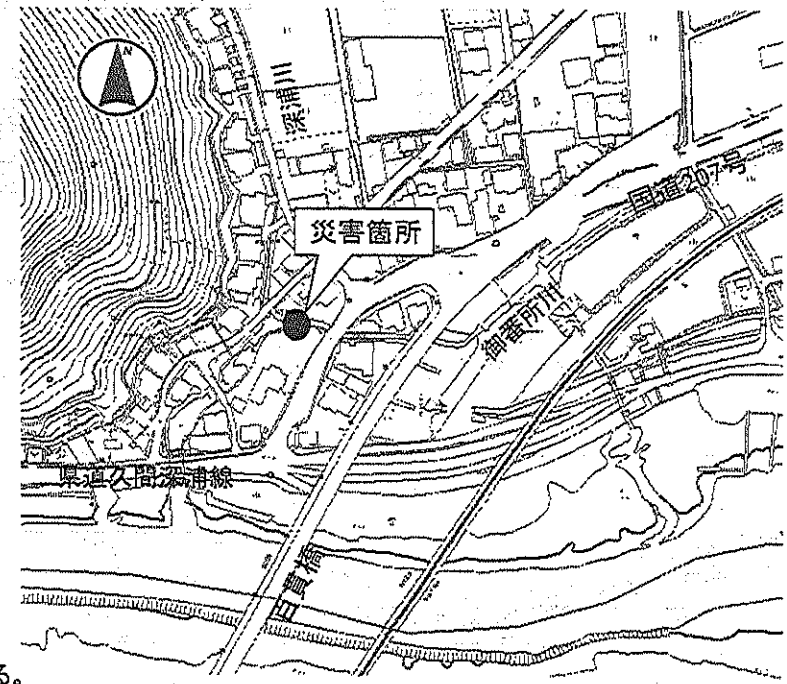
(単位:千円)

科 目	当初予算額	補正予算額	補正後予算額
13. 委託料	0	1,000	1,000
15. 工事費	0	41,000	41,000

4 事業の効果

本事業により、農作業道の維持管理費軽減と農産物の荷痛み防止等による生産効率の向上が図られ、地域農業の振興及び農業経営の安定化を図られる。

区分	平成25年度 9月補正		会計	一般会計							単位:千円	
款	11	項	2	目	1	細事業名	公共土木施設災害復旧費				所属	建設課
目 名 称	公共土木施設災害復旧費											
目の予算額	600					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	600					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	40	
						本年度当初 0 現計予算 0						
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 2 節	災害に強く安全・快適な生活環境の整備				
1 補正の理由	<p>準用河川御番所川において、大雨により右岸側の護岸の一部が崩壊し、早急に復旧する必要があることから、公共土木施設災害復旧工事を行う。</p>											
2 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害箇所 白石町大字深浦地内</li> <li>・公共土木施設名 準用河川御番所川</li> <li>・災害状況 右岸護岸石積崩壊 H=2m W=4m D=0.6m</li> </ul>											
3 予算額	<p>15工事請負費 災害復旧工事費 600,000円</p>											
4 事業の効果	<p>災害復旧工事を行うことにより、河川の機能回復を行い地域の生活環境の確保を図ることができる。</p>											



区分	平成25年度 9月補正	会計	特定環境保全公共下水道特別会計			単位:千円					
款	3	項	1	目	1	細事業名	特定環境保全公共下水道施設整備費			所属	下水道課
目 名 称	公共下水道施設整備費										
目の予算額	△ 139					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	0					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	8・9
	本年度当初 1,018,059 現計予算 1,017,628									0	継 続

白石町総合計画 (人と大地がうろおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち 【町の基盤整備】	基本計画 第 1 節	生活基盤の充実
-------------------------------	---------------	-------------------------	---------------	---------

1 補正の理由 日本下水道事業団と協定により発注している白石浄化センターの建設委託工事について、本年11月に完成する見込みである。そこで、事業費の最終見込み額の精査によって、当初予定した事業費を下回ることから減額補正を行う。また、管路整備工事に伴う詳細設計業務について、入札減により不要額が生じたので減額補正を行う。  
これら委託料から生じた減額分を管路整備工事費に振り替えることにより進捗を図りたい。

2 事業変更内容 ◇白石浄化センターの建設工事委託に関する年度実施協定(委託費) (単位:千円)

区 分	当初協定額(A)	実績見込額(B)	差額(B)-(A)	補助(高率)	補助(低率)	単独
水処理設備工事委託	160,600	152,000	△ 8,600	113,000	39,000	0
電気設備工事委託	132,000	131,800	△ 200	125,000	6,800	0
計	292,600	283,800	△ 8,800	238,000	45,800	0

◇管路整備及び処理場場内整備

区 分	当初予算額(A)	実績見込額(B)	差額(B)-(A)	補助	単独
委託料	40,000	32,800	△ 7,200	21,000	11,800
工事請負費	647,000	663,000	16,000	573,000	90,000
計	687,000	695,800	8,800	594,000	101,800

3 補正予算額 (単位:千円)

区 分	予算現額	補正額	補正後予算額	備 考
委託料	332,600	△ 16,000	316,600	白石浄化センターの出来高減、管路実施設計契約差金による
工事請負費	647,000	16,000	663,000	管路整備工事の追加

4 事業の効果 汚水処理施設を整備することにより、生活環境の改善はもとより、河川や水路及び有明海の水質保全が図られ、より快適な環境が確保される。